

震災に立ち向かう子どもたちの心 一般公開講演・シンポジウム

日本発達心理学会第29回大会公開プログラム

▼どなたでもご参加いただけます

▼参加費：無料

【公開講演】

「発達心理学におけるレジリエンス：理論・研究・実践の進歩」

講演者： Dr. アン・S・マストン（ミネソタ大学指導教授）

平成30年3月24日 15:30～17:30

[概要]ホームレス、災害、戦争、貧困といった困難に立ち向かう子どもたちのレジリエンス(折れない心・立ち向かう力)について、理論、研究、実践を踏まえ新たなアイデアを紹介する(講演は英語、通訳有)。

【公開シンポジウム】「震災後の学校レジリエンス」

登壇者：加藤道代(東北大学教授)、柴山直(東北大学教授)、鹿野裕美(宮城大学准教授)、定池祐季(東北大学助教)、本郷一夫(東北大学教授)

平成30年3月25日 10:00～12:00

[概要]未曾有と言われた大震災に直面し、校舎も人々も大きく揺り動かされながらも、子どもたちの未来へ向けて、ふんばり、立ち上がってきた学校の力(レジリエンス)に関する諸報告を踏まえ、災害からの再生と復興の力について議論を行う。

《会場》：東北大学川内北キャンパス マルチメディア棟206

仙台市青葉区川内41(仙台市営地下鉄東西線川内駅下車すぐ)

問い合わせ先

E-mail:jsdp2018@sed.tohoku.ac.jp

主催：社団法人日本発達心理学会第29回大会委員会

共催：東北大学大学院教育学研究科